



発行所
伊方町
愛媛県西宇和郡伊方町湊浦
〒796-03 伊方局38-0211
編集
伊方町
〒796-03 伊方局38-0211
総務課
印刷所
豊原社
八幡浜市松柏 22-0144

二面……生きがいのある社会づくり
最低賃金が改定
三面……お年寄り番付
民話と伝説(九町越)
健康の窓「高齢化社会」
適材適所に身障者
行政相談週間・歳時記

ふるさと再発見 15

昔と変わらぬ定置網漁

本町での定置網は文久三年(一八六三)に伊方越で宇和島藩から許可になつていゝのが、最も古く、現在の中心地田之浦は明治のころから始まつたと言われています。

瀬戸内海と宇和海に面し、本町は古くから漁業が盛んに行われて来ました。時代の流れとともに漁法も次々と変わる中で、伝統的な漁法として今も残っているものに定置網があります。

瀬戸内海と宇和海に面し、本町は古くから漁業が盛んに行われて来ました。時代の流れとともに漁法も次々と変わる中で、伝統的な漁法として今も残っているものに定置網があります。



一つの網に三カ所ある袋状になった部分を上げる向上さん

町へ視察に行つたところ、大漁を目の当たりに見て、さっそく思いついたそうです。あちこちで教つたそうです。網は香川県引田町の一番適していることがわかり、二百万円近くかけて取り寄せ、現在も引田方式を続けています。

現在、仁田之浜沖を中心に五カ所に小型定置網を仕掛けています。深さ二十五メートルほど、海岸近くに寄つた魚を袋状の網カゴの中へ誘い込む方法です。

定置網漁

魚の習性を利用して、通り道に網を置き、定期的に引き上げて入つた魚を取る伝統的漁法。大仕掛けのものは長さ三百メートルに及ぶ。

県内では東予方面に多く見られる。昭和六十年二月に行われた第七次漁業センサス(五年に一回行われる指定統計調査)によると、県内の定置網経営体数は百五十七。内訳は大型が四、小型が百五十三となつている。

本町関係は大型三、小型十となつている。小型一つだけ伊方地区にあるが、ほかはすべて町見地区にある。

郡内でも小型定置網がほとんどで、保内町に八、瀬戸町に一つある。

10月7日午後1時開通

新国道二見(平石峠)―塩成間

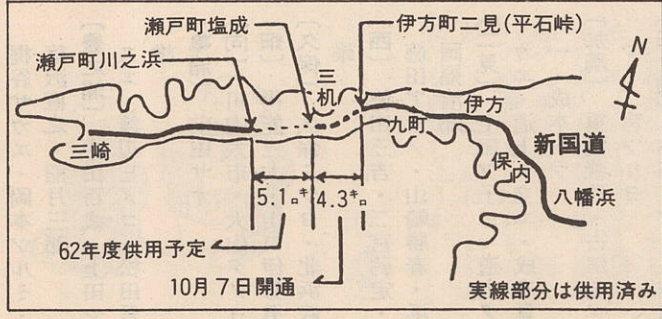
戸町側で開通式や道路まつりなどが盛大に行われることになつていゝ。

今回の二見―塩成間の開通で、新国道は全体の八七割にあたる三十三・八キロ(県施行分三・七キロ含む)が供用開始。残りは約五・一キロとなり、残り約二・二キロは、現着々と工事が進められており、六十二年度末には八幡浜市から三崎町を結ぶ新国道の全線開通が実現しそうです。

50キロ制限

平石峠から瀬戸町境までは約二・四キロ。ここに瀬戸トンネルがあり、トンネルの中央部分が町境となります。

本町分は、ほとんどが「はみ出し禁止区間」となり、追越しはできません。また、全線五十キロのスピード制限となります。スピードの出しすぎにご注意ください。



昭和五十三年に着工しましたので、八年かかって完成。工事費は約五十五億円かかりました。一キロ作るのに百二十八万円かかった計算になります。

現国道とくらべますと、平石峠から加周へ下りて瀬戸町塩成まで行くのに、距離にして三キロ短縮。時間にしてみますと、二十一分かかっていたのが、三分の一のわずか七分で行くことができます。

供用開始が予定されている十月七日には瀬戸町側で開通式や道路まつりなどが盛大に行われることになつていゝ。

生きがいのある社会づくりを

町内のお年寄り1,529人

昨年よりも40人以上増える

九月十五日は「敬老の日」。長年、社会に貢献してこられた「おじいちゃん・おばあちゃん」をいたわり、長寿を祝うために設けられているものです。町内には、六十五歳以上のかたが一千五百二十九人います。この機会に、お年寄りに対する理解と関心を深め、生きがいのある社会づくりに努めましょう。

人口に対する割合は一七・八割で、五五人に一人は六十五歳以上のお年寄りということになります。中でも、割合の最も高い地区は鳥津で三〇割を超えました。次いで古屋敷、二見の順です。

福島さんら11人米寿

おしどり夫婦は29組

米寿

九月九日、厚生省が発表した恒例の「全国高齢者名簿」により、今年九月末日までに百歳以上となる人は全国で一千八百五十一人。昨年より百十一人も増え、十六年連続の記録更新となりました。最高齢者は長野県のおばあちゃんで百十歳。本町には残念ながら百歳以上の人はなく、大成の久保タヨさんの九十八歳です。

六十一年簡易生命表による現在の日本人の平均寿命は男七十七歳、女七十九歳と見られます。町全体の

今年数えて八十八歳(明治三十二年生まれ)で米寿を迎えられた皆さん、おめでとー



家族とのふれあいが大切。一町保育所の運動会にて

部落名	人数	人口割合	部落名	人数	人口割合
大浜	118人	16.9%	奥	49人	17.3%
中之浜	54人	17.9%	向	47人	16.8%
仁田之浜	66人	12.7%	畑	68人	20.9%
河内	81人	18.2%	須賀	52人	18.4%
湊浦一	150人	11.8%	久保	39人	23.4%
湊浦二	21人	23.3%	西	49人	23.9%
小中浦	40人	16.3%	二見	37人	24.3%
伊方越	31人	18.9%	加周	35人	18.4%
亀浦	30人	18.1%	田之浦	67人	23.8%
中浦	65人	17.8%	古屋敷	40人	28.4%
川永田一	138人	20.3%	大成	38人	24.1%
川永田二	34人	17.8%	鳥津	50人	30.3%
豊之浦	130人	15.8%	合計	1,529人	17.8%

健康老人

町の国民健康保険加入者の中で、一年間病院などで診療を全く受けなかった七十歳以上のかたがたを「健康老人」として表彰しました。

中には、この制度が始まって以来八年連続のかたもいます。

今年は、次の六十五人の皆さんに表彰状と金一封を贈りました。

- 〔川永田〕 菊池家光・菊池茂・梶谷サカエ・岡本ツルミ・篠沢直之・稲月三郎
- 〔豊之浦〕 中田百歳・上田マエ・スエ・渡辺ヒメコ・松田君雄
- 〔龜浦〕 前田サオ
- 〔向〕 川内太市・大山タノヨ
- 〔畑〕 得能三太・山口伊勢男
- 〔久保〕 久保ミツヨ・北浜武雄
- 〔西〕 徳田三吉・二宮祐定・徳田アサノ・山崎勝春・浜岡福治郎
- 〔二見〕 上田ツ子ヨ・道上タカエ・道上トクエ・成本覚一・成本トヲ
- 〔加周〕 重岡義政・古田ミツマ・二宮ツルヨ
- 〔田之浦〕 古田タツヘ・古田イワ・二宮ヤスキ・山岡盛一・古田ナルミ・古田菊佳
- 〔仁田之浜〕 徳弘トメ・宮谷竹義・宮谷チヨ
- 〔河内〕 藤堂フクヨ・清水久光・島本勝晴・長野カメコ
- 〔湊浦〕 山口吉晴・中田キヌ・山口寿子・松岡信芳・山下マサヲ
- 〔小中浦〕 石崎朝道
- 〔中浦〕 山下ミドリ
- 〔大成〕 塩崎キクヨ

最低賃金を改定

県内の事業所は10月から

愛媛県労働基準局では、県内で働くすべての労働者に適用される「愛媛県最低賃金」を改定し、十月一日から実施することになりました。

この改定により、従業員に支払う賃金は一日三千三百十円(三千二百四十円)。一時間四百十四円(四百円)以上としなければなりません。これは、精皆勤手当や通勤手当及び家族手当は含まれません。なお、別に定められている「産業別最低賃金」が適用される事業であっても、現在の産業別最低賃金の方が低くなる場合には、この愛媛県最低賃金が適用されます。

詳しくは、八幡浜労働基準監督署(二二一-七五〇)へお尋ねください。

金婚式

昨年の二倍も

昭和十二年に結婚して五十年。今年めでたく金婚式を迎えられた「おしどり夫婦」が町内に二十九組(昨年十四組)あります。

記念に町から金盃とお祝い

- 〔仁田之浜〕 寺谷松義・千賀(仁田之浜)
- 〔佐々木〕 佐々木亀吉・ナラエ(湊浦)
- 〔小松信義〕 小松信義・ミハコ(湊浦)
- 〔清水末通〕 清水末通・サキエ(湊浦)
- 〔朝矢浅治〕 朝矢浅治・スギエ(湊浦)
- 〔小林松太郎〕 小林松太郎・フジコ(湊浦)
- 〔篠沢長喜〕 篠沢長喜・コマチ(川永田)
- 〔浅田 巖〕 浅田 巖・シツエ(川永田)
- 〔渡辺義宗〕 渡辺義宗・タマヲ(豊之浦)
- 〔三根生義秀〕 三根生義秀・ミヤコ(奥)
- 〔田丸 清〕 田丸 清・トクエ(奥)
- 〔浪下繁春〕 浪下繁春・イソノ(向)
- 〔村居七三郎〕 村居七三郎・シゲ(向)
- 〔井上常久〕 井上常久・ハツミ(須賀)
- 〔久保萬右衛門〕 久保萬右衛門・ナツノ(久保)
- 〔二宮祐定〕 二宮祐定・ミチ子(西)
- 〔平家雅照〕 平家雅照・イケコ(加周)
- 〔山下春義〕 山下春義・トヨ子(田之浦)
- 〔池田六男〕 池田六男・アサエ(古屋敷)
- 〔西村常市〕 西村常市・シズ子(鳥津)
- 〔上田年春〕 上田年春・ウタ子(鳥津)
- 〔村上久市〕 村上久市・フジエ(大成)

― 敬称略 ―

民話と伝説

取材先/九町越 補作/岡村 豊
挿絵/山本一路(湊浦)

町内一は久保さん

今年も「お年寄り番付」を作ってみました。町内の長寿は、久保タヨさん(大成)で九十八歳。男子では井田與之平さん(須賀)が四年連続の横網です。



【西方横網】
久保 タヨさん
(大成=九十八歳)
階段を自分一人で上がり下りして家族とともに同じものを食べる。身の回りも自分で。

【東方横網】
井田與之平さん
(須賀=九十六歳)
足が少し悪くなり散歩がでなくなってきたことを残念がる。気丈で、記憶力もバツグン。



【東方関脇】
青木松之助さん(小中浦=93歳)

【西方関脇】
岩井チドリさん(小中浦=96歳)

【東方大関】
上島 竹松さん(加周=93歳)

お年寄り番付 昭和61年9月5日現在

東 方 (男)							西 方 (女)		
氏 名	年 齢	住 所	番 付	氏 名	年 齢	住 所			
井田與之平	96	須賀	横網	久保タヨ	98	大成			
上島竹松	93	加周	大関	市未ミワ	96	小中浦			
青木松之助	93	小中浦	関脇	岩井チドリ	96	小中浦			
清家宗市	90	亀浦	小結	篠川タツヨ	95	川永田			
松澤浪太郎	90	湊浦	前頭	前田サオ	95	亀浦			
山口平太郎	89	河内	2	岩井イセ	92	二見			
古田玉春	89	大成	3	足利キウ	92	中浦			
二宮形吉	89	中之浜	4	堀口フジエ	91	中之浜			
大成金右衛門	88	大成	5	竹本イチヨ	90	須賀			
徳田 稔	88	湊浦	6	角井ユキ	89	湊浦			
上田辨三	88	二見	7	兵頭ムメヨ	89	川永田			
得能三太	88	畑	8	西田カメヅル	88	湊浦			
成本久之丈	87	二見	9	阿部タケヨ	88	須賀			
岡村吉治	87	須賀	10	大澤マン	88	奥			
重岡義政	87	加周	11	山本トヤ	88	大浜			
阪戸朋三郎	86	畑	12	濱田サイ	88	古屋敷			
米田繁喜	86	湊浦	13	濱本タイ	88	大浜			
坂田浦太郎	86	豊之浦	14	中田百歳	88	豊之浦			
渡邊 豊	85	小中浦	15	笹田キミヨ	88	二見			
松下寅吉	85	仁田之浜	16	谷口キミエ	88	田之浦			

紙面の都合で男女とも上位20位までを掲載いたしました。 敬称略

ヒラ碁の大松

九町越

これは大けな松の根じやう。こがいな大けな松の木がどこに今まであったがじやうか。

この大松には由来があります。藩政時代には、瀬戸内海を行き来する船への灯台のようにな役目を果たしていたようです。

特に、伊達の殿様が参勤交代の折には、宇和島から瀬戸の三机まで来なはって、そうして、また、三机から船を仕立て、江戸(東京)に出府しなはるのに航海の目印として重宝されたといひます。

これかはい、これはな「ヒラ碁の大松」の名こりです。ヒラ碁は、九町越の浜から柿ヶ谷へ越すときに、海の方に出っぱった鼻のことをいひよったがよ。このようなご時世じやろう。昔のヒラ碁一帯は、そりや、風光明びなところ、人の心を引くところ、と。

ところがじやな、昭和四十五年じやったか、伊方町に原子力発電所がでけるといふことになつて、山をみな切り崩して九町越の浜を埋め立ててしまったのです。

その折に、この大松も切り倒すはめになつたのです。

かなり遠方まで船が見えよつ

この大松は、今の一号



たので、おそらく磯崎の夢永岬を過ぎ、亀浦の海岬も過ぎ、ヒラ碁の大松が見えたら、船の中では上陸の支度をしたじやろうし、三機の港では、お殿様のお迎えでおおわらわじやなかつたかな。

機が心近くなりましようかな。たしか、一号機の起工式をしたところへんです。

を仰ぎ見る姿をよく見よしましよ。藩政時代には、今のような灯台はありませんで、狼煙でまきをたき、煙をあげて船に位置を知らせたそうす。

煙は出ないが、この大松も、行き来する船に方角の目印に、たいへん役立つこととは本当です。

協力者：大沢 進さん(奥)

健康の窓

健康の窓は、皆さんが開けなければなりません。保健センターでは、そのお手伝いをしたいと考えています。

高齢化社会

先日車中で初老の婦人と同席しました。定年退職後四国八十八カ所の巡礼を思いつかれ、今回高知から明石寺を回っての帰りとか。

「九州の都城から来ましたの」

「お一人では大変でしょう。ツアーの方がお楽なんじやないですか」

「ツアーだったら最初から最後まで同じ顔ぶれ。一人旅ですと、いろんな方とお話ができてとても楽しいです。出合いのすばらしさです」

そのかたは以前保健婦をされていたそうで、ついつい老人問題に話が進みました。「わたしは職業柄いろいろなお年寄りとの出合いがありました。で思ふんです。自分もすぐこの様になるはず、その時わたしは、この様な生きざまをしようと思像を描くのです。」

木下 眸(湊浦)



ねえ。考えるのはだれにもできませんが、すぐ実行に移さなくては意味がありません。今日は運動不足と思つたら、その日は遠くの店へ買物に行くんです。そして大いに歩きます。など、これらの言葉に、はっとさせられるものがありました。わたしの家も三々五々、お年寄りが集まります。一人しつかり老後を送られるAさん。少し話の方向が横にそれるBさん。環境の変化からご隠居さんから本職に復帰されたCさんなどなど。

ときに聞こえてくるお話も様々。どうしても若かりしころのお話に花が咲きます。母と二人きりのとき、努力しても話はずまぬのも当たり前。やはり同級生(?)同志のときがいちばん楽しそうです。体を動かすのが億くうそうな母にとって、ボケ防止のためにも大いにおしゃべりをしてほしいものです。

高齢化が進みつつある現在、老人会を若手組と高齢組の二組に分けたら、母たちの出番も少しはあるのでは——と思ふのは、わたしだけなのでしょうか。

歳時記

新米

実りの秋——待望の新米シーズン到来といいたいところですが、実はもうとっくに新米が食卓にのぼっていることをご存じですか。

以前は10月半ばあたりが本格的な稲の刈り入れの時期でした。ところが、最近では収穫が早くなり、千葉県・宮城県あたりでは8月20日ごろから始まり、9月に入ると各地で刈り入れは本番となります。これは、稲の開花期が9月の台風シーズンにあたらないように栽培の時期を早めたためです。

それと、兼業農家が多くなり、本来6月ごろに行われていた田植えを、休日の多い4月から5月にかけてのゴールデン・ウィークにやってしまう農家が増えたためではないかともいわれています。

ところで、新米という新入りの人をさげすむような言葉として使われますが、古米や古古米よりおいしい新米なのに、なぜそのような使われ方をするのでしょうか。これはどうやら「新前」がなまって新米となったためです。

また、実りの秋10月は、「食生活改善普及月間」です。健康と深いかわりをもつ食生活——最近では、従来のお米を中心とする日本型食生活から、肉などを中心とする欧米型の食生活へと変わりつつあるようです。このところ増えはじめている心臓病は、このような食生活の変化も原因のひとつと考えられています。

食生活で心臓病を防ぐには、脂肪分の取りすぎに気をつけると同時に、食べすぎによる肥満や塩分の取りすぎに注意することが大切です。

日常生活に合ったエ野菜(栄養)を、肉や魚、豆、野菜、果物など、いろいろな食品からバランスよくとることを心がけてください。



さわやか君



今年度の行政相談週間は十月十二日から十八日までの一週間です。行政に対する苦情・要望・意見をはじめ、「よくわからない」「困っている」など、悩みをお持ちのかたは気軽ににご相談ください。

- 名古屋瑞穂区片坂町 一〇二八—一にお住いの 武内勇蔵さん(畑出身) から一万円。 兵庫県尼崎市南武庫之 荘一六—二にお住いの 宮藤雅夫さん(大浜出身) から一万円。 大阪府高槻市東天川三 一〇九—七にお住いの 宮崎 慎雄さん(向出身) から 五千元。 大阪府松原市天美西一 丁目三—三にお住いの 井上真哉(豊之浦出身) から 一万円。 宮崎県延岡市行藤町丁 七〇—一にお住いの 甲斐 巨さんから三千元。 それぞれ広報編集費用 にご寄付いただきました。 紙上から厚くお礼申し上げます。

九月は障害者の職業的自立と雇用の改善をねらいとした「障害者雇用促進月間」です。 「働きたい」——障害をもつ人が仕事に就きたいと思っても、障害があるという理由だけでその機会が与えられないのは、本人はもとより社会にとっても大きな損失です。 事業主が障害者の雇用に消極的なのは「能率が落ちる」「適した仕事がない」などの理由からです。

「働きたい」——障害をもつ人が仕事に就きたいと思っても、障害があるという理由だけでその機会が与えられないのは、本人はもとより社会にとっても大きな損失です。 事業主が障害者の雇用に消極的なのは「能率が落ちる」「適した仕事がない」などの理由からです。

一般の民間事業主は、従業員の一・五割以上の身体障害者を雇用しなければならぬことになっていきます(法定雇用率)。 実際の雇用率はどうかといえますと、昭和六十年は一・二六割とまだ法定雇用率には達していませんが、八年前の五十二年当時(一・〇九割)に比べると確実に上昇しています。

総務庁では、毎年秋に「行政相談週間」を設け各種の行政事務を実施しています。これは、「行政相談制度」が広く皆さんに知られ、もっと利用していただくために行われています。

「お札」 名古屋瑞穂区片坂町 一〇二八—一にお住いの 武内勇蔵さん(畑出身) から一万円。 兵庫県尼崎市南武庫之 荘一六—二にお住いの 宮藤雅夫さん(大浜出身) から一万円。 大阪府高槻市東天川三 一〇九—七にお住いの 宮崎 慎雄さん(向出身) から 五千元。 大阪府松原市天美西一 丁目三—三にお住いの 井上真哉(豊之浦出身) から 一万円。 宮崎県延岡市行藤町丁 七〇—一にお住いの 甲斐 巨さんから三千元。 それぞれ広報編集費用 にご寄付いただきました。 紙上から厚くお礼申し上げます。

人材適所で能力を

九月は障害者の職業的自立と雇用の改善をねらいとした「障害者雇用促進月間」です。 「働きたい」——障害をもつ人が仕事に就きたいと思っても、障害があるという理由だけでその機会が与えられないのは、本人はもとより社会にとっても大きな損失です。 事業主が障害者の雇用に消極的なのは「能率が落ちる」「適した仕事がない」などの理由からです。

「働きたい」——障害をもつ人が仕事に就きたいと思っても、障害があるという理由だけでその機会が与えられないのは、本人はもとより社会にとっても大きな損失です。 事業主が障害者の雇用に消極的なのは「能率が落ちる」「適した仕事がない」などの理由からです。

一般の民間事業主は、従業員の一・五割以上の身体障害者を雇用しなければならぬことになっていきます(法定雇用率)。 実際の雇用率はどうかといえますと、昭和六十年は一・二六割とまだ法定雇用率には達していませんが、八年前の五十二年当時(一・〇九割)に比べると確実に上昇しています。

総務庁では、毎年秋に「行政相談週間」を設け各種の行政事務を実施しています。これは、「行政相談制度」が広く皆さんに知られ、もっと利用していただくために行われています。

「お札」 名古屋瑞穂区片坂町 一〇二八—一にお住いの 武内勇蔵さん(畑出身) から一万円。 兵庫県尼崎市南武庫之 荘一六—二にお住いの 宮藤雅夫さん(大浜出身) から一万円。 大阪府高槻市東天川三 一〇九—七にお住いの 宮崎 慎雄さん(向出身) から 五千元。 大阪府松原市天美西一 丁目三—三にお住いの 井上真哉(豊之浦出身) から 一万円。 宮崎県延岡市行藤町丁 七〇—一にお住いの 甲斐 巨さんから三千元。 それぞれ広報編集費用 にご寄付いただきました。 紙上から厚くお礼申し上げます。

町内の交通事故

九月二十一日から三十日まで十日間「秋の全国交通安全運動」が実施されます。今年度の主な運動目標は、シートベルト・ヘルメットの正しい着用と高齢者の交通事故防止です。

特にお年寄りの皆さんが関係した事故が、このところ急増しています。お互いが気を付けて、事故防止に努めましょう。

伊方・町見駐在所

Table with 2 columns: Category and Count. 9月1日現在. 発生件数 43件 (8月 6件). 負傷者数 15人 (8月 3人).

人の動き

昭和61年8月1日現在 世帯数2,642戸(±0戸)

えんむすび 昭和61年7月1日 7月31日

お誕生おめでとう よい子に 育ってください 昭和61年7月1日 7月31日

編集室 わたしの小中学生ころは今のような給食制度がなく、毎朝母親が作ってくれる手弁当をさげて登校していました。カバンごしに伝わる弁当のぬくもりを今でも覚えていて、お弁当の味が懐かしいです。

特例永住許可申請を 終戦前から引き続き日本に在留している朝鮮半島・台湾出身の人たちとその直系の子孫として日本で生まれ引き続き在留している人たちです。

ご協力ください 商業統計調査 通商産業省では、十月一日現在で統計法に基づく指定統計調査として商業統計調査(飲食店)及び商業実態基本調査を実施します。

昭和61年7月1日 7月31日 おくやみ